

軍隊や基地はいったい、だれを守り、何を支えているのでしょうか？

みなさんの住んでいる地域に米軍や自衛隊の基地はありますか？

その存在はみなさんの生活にどんな影響がありますか？

最近起きたいくつかの事件・・・広島の複数の米兵による暴行事件、沖縄の少女暴行事件、道内の自衛隊基地内で起きた性暴行と被害者への退職強要を不當と訴えた女性自衛官の人権裁判・・・とりわけ、女性や子どもの安全な暮らしや人権が、レイプなどの性暴力によって侵害されている状況から見えてくること。

軍隊や基地はいったい、だれを守り、何を支えているのでしょうか？

パネリスト



■高里 鈴代さん

(中緑／基地・軍隊を許さない行動する私たちの会
共同代表)

東京都、那覇市婦人相談センター電話相談員を経て、
那覇市議会議員（4期）。
04年那覇市長選挙に立候補して落選。現在フリーで活動中。
95年10月「強姦犯罪センター・沖縄レイコ」
の設立メンバー。97年「土井たか子人権賞」受賞。



■高 維京（コ ユギヨン）さん

（韓国／在韓米軍犯罪根絶運動本部 事務局長）

米軍による犯罪被害者の人権擁護や米軍から性暴力を受けた女性の側に立った活動を続けている。「駐留米軍地位協定」の改正、平津（ピョンチエ）の米軍基地拡張に反対する活動に取り組む。
06年の第2回女性人権活動奨励賞（やより賞）受賞。



■ファナイ・カストロさん

グアム（グアム）島生まれ。詩人、アーティストでもある。

米国の軍事施設、水の汚染化、乱開発、先住民族の歴史、文化の復興といった問題に關注している。
「後のない、太平洋地域」「コミュニティ教育と自己」に熱をあげて活動。
グアム大学ヒューマン・ライツ・ウォッチ映画製作委員会の委員。

当日のタイムスケジュール

■12:30 開場・受付開始

■13:00 第一部

- ・主催者基調報告／北海道の状況
- ・各地、各国の基地を巡る状況を語る
- ・討論
- ※途中に休憩があります。

■17:30 休憩・食事（おにぎり販売など）

■18:30 第二部

- ・高里鈴代さん基調報告
- ・高維京（コユギヨン）さん、
ファナイ・カストロさんによるシンポジウム
- ・質疑、「軍事基地はNO！」宣言

■21:00 終了（交通会も予定しております。）

■賛同のお願い

ぜひ、この企画を支えてください！
質問いただけますようお願い申し上げます。

賛同に当たっては、団体一口2,000円、個人一口1,000円の賛同金をお願いします。複数口をお寄せいただけたとありがとうございます。
口座について、ほっかいどうビースネットが実行委員会の事務局を担うことからその口座をつかいます。

郵便振替

口座番号 02790-7-62688
口座名 ほっかいどうビースネット

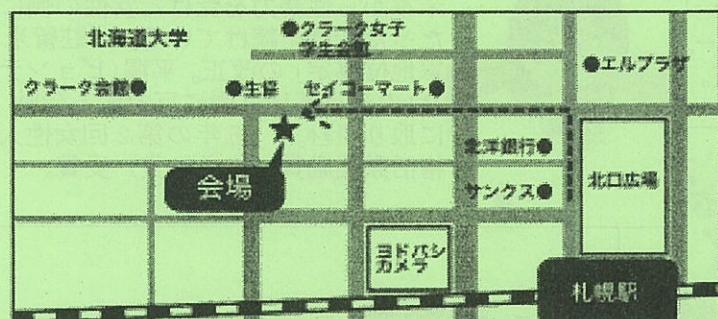
●通信欄に

「軍隊/基地と女性」

個人……1口 ¥1000× 口
団体……1口 ¥2000× 口

とお書きください。

■アクセスマップ



■札幌駅・西通り北口より徒歩5分

サンクスから右へ曲がり、最初の信号を左へ曲がり、2つ信号を直った先になります。
当日の会場周辺は、混雑が予想されるので、公共交通機関をご利用ください。

主 催 「軍隊/基地と女性」国際シンポジウム実行委員会 代 表：清水和恵、竹村泰子

連絡先：Tel 011-261-6883(月・水・金の午後) ビースカフェ氣比 ほっかいどうビースネット
または、080-1898-7037(七尾)まで